

令和八年三月 誕生

倉人

月刊 倉人(くらんど) 第271号
 発行日：令和8年2月28日発行
 編集：大倉地域連合町内会総務部
 発行：大倉地域連合町内会
 今月の題字：定義如来西方寺住職 大江田義義さん

大倉地域
おらのまち便り

今月の『おらのまち便り』は、大倉地域連合町内会から理事会のお知らせと出前講座の報告、大倉地区防犯協会から活動報告、大倉地区交通安全協会からのお知らせ、大倉女性防火クラブより役員会報告と、各町内会からの報告です。

**大倉地域
 連合町内会だより**

**大倉地域連合町内会
 理事会開催のお知らせ**
 総会準備を協議します

大倉地域連合町内会理事会を左記の日程で開催します。おもな議題は、監査会の日程、令和八年度総会に関する

日時：三月八日(日)
 十八時〇〇分～
 会場：大倉日向集会所
 議題：総会等について
 ※理事会は、大倉地域連合町内会役員、単位町内会副会長及び諸団体の長が務めます。

う。特に、相手の指示でATMを操作しては絶対にダメ。日頃から家族で話し合い、被害防止に努めましょう。



**大倉地域連合町内会
 出前講座
 モザイクタイル
 コースター作りに挑戦!**

去る二月十九日、宮城西市民センターおよび大倉地域連合町内会・大倉地域社会福祉協議会の共催により、令和七年度第二回出前講座を開催いたしました。

講師には濱千尋先生をお招きし、参加者十五名でモザイクタイルのコースター作りに取り組みました。色とりどりのタイルをそれぞれの好みに合わせ、円形の台座に張り付けていく作業で、接着剤とタイルの扱いに苦戦する場面も見られましたが、その分、完成した作品を手にしたときの満足感はひとしおでした。

完成したコースターは、飾ってもよし、日常生活で使用してもよしと、それぞれの思いに合わせて活用していただければと思います。

当日は悪天候で、時折吹雪

く一日となりましたが、会場内は終始和やかな雰囲気にもまれ、まるで春爛漫の女子会のような、温かみのあるひとときとなりました。



**交通安全協会大倉支部
 みんなで交通安全
 大倉地域交通事故〇を!**

交通安全協会大倉支部役員会を、下記の日程で開催いたします。

日時：三月二十一日(土)
 十七時三十分から
 場所：日向集会所

○交通死亡事故ゼロへ
 宮城県内では交通死亡事故が多発しており、特に高齢者が関係する重大事故が目立っております。

車を運転したら、常に安全

運転を心がけましょう。

- ・スピードの出しすぎに注意しましょう
- ・早めに出発し、心に余裕をもつて行動しましょう
- ・考え事やよそ見をやめ、常に緊張感を持って運転しましょう

三月は年度末や転勤などで何かと忙しい時期になります。大倉地区も行楽などで車両が多くなってくると思われます。春の陽気に誘われて漫然とした運転になりやすく、特に注意が必要です。

また、お酒を飲む機会も多いかと思いますが、飲酒運転は犯罪です。絶対にやめましょう。一人一人が大切な命を守るため、気を引き締めて安全運転を励行しましょう。

大倉女性防火クラブ
 総会に向けて
 役員会を開催しました。

大倉女性防火クラブでは、二月二十七日(金)、日向集会所において役員会を開催し、次年度総会に向けた打ち合わせを行い、事業計画案などについて意見交換を行いました。

また、これまでの活動を振り返りながら、地域の防火・防災意識をより一層高めていくための取り組みについても話し合い、有意義な会議となりました。

今後、地域の皆さんと連携しながら、安全で安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

各町内会から

日向町内会

大倉日向町内会では、二月二十一日(土)、十七時から役員会を開催しました。
 今回は、一部大倉栗生町内会の役員の方にもご参加いただきました。

【協議内容】
 一・日向・栗生地区に設置されているイノシシ柵の現状と今後について
 宮城総合支所地域活性化推進室より業務委託を受けている鈴木さんから、地図や写真を用いて現状の説明があり、柵の多くが老朽化していることが報告されました。

設置から十四年が経過しており、改修のための補助申請が可能な時期とのことで、今後は両町内会で協力しながら対応していくこととなりました。なお、この協議終了後、大倉栗生町内会の方は散会となりました。

二・総会について
 日程および内容について協議しました。

日時：三月二十二日(日)

十七時三十分

場所：大倉日向集会所

通常の事業・会計報告、事業計画および予算の審議を行います。あわせて、事業計画の中で「集会所清掃を毎月から二か月に一度へ変更する」提案を行う予定です。



また、二月二十一日(土)、二十二日(日)の両日、猪防護柵の設置作業を行い、三月一日(日)にも引き続き防護柵設置作業を実施するとともに、天候の状況を見ながら農道整備および田んぼの側溝あげを行う予定です。

このほか、二月二十三日(月)から一泊で古峯神社へ参拝し、二月二十四日(火)夕方にコミュニティセンターにおいて御祈祷の御札を受け取りました。

白木町内会

白木町内会では、去る二月二十日(金)に役員会を開催し、三月二十二日(日)に行われる総会に先立ち、三月十三日(金)に役員会を開催して最終資料の確認を行うことが決定しました。

定義町内会

定義町内会では、二月二十二日(日)、役員会を開催し、定期総会及び定義共同墓地の除雪作業について協議し、次の通り実施します。

・定義町内会総会

日時：三月十四日(土)

十七時から

場所：定義交流センター
 会計監査は、同日十六時から行います。

・定義共同墓地の除雪・清掃

定義共同墓地の除雪作業を三月十四日(土)、十四時から行います。

そのほか、定義記念樹の森開催について協議され、今年は、四月十一日(土)開催することになりました。

●定義観光協会

二月七日(土)、定義観光協会では、定義町内会、定義如来西方寺の協力をいただき、定

【二月報告】
 「大倉栗生町内会」
 報告はありませんでした。
 「大倉ふるさと農園」
 報告はありませんでした。

大倉栗生町内会

【三月予定】
 「大倉栗生町内会」
 総会を三月八日(日)に開催予定です。

【三月予定】
 「大倉栗生町内会」
 総会を三月八日(日)に開催予定です。

定義記念樹の森

記念植樹参加者募集!

定義観光協会、定義記念樹の森実行委員会では、第十回定義記念樹の森に記念植樹する参加者を募集しています。

申し込みは、門前各商店、定義交流センター、仙台市内各市民センターその他に設置してあるチラシ、定義観光協会ホームページよりダウンロードして、必要事項をご記入の上、FAXまたは事務局へお持ち込み下さい。また、ホームページの申込フォームからも申込み出来ますのでご利用下さい。

申し込みは、三月

二十三日(月)まで、

参加費は、五〇〇〇

円となっております。

お問い合わせ、申

し込みFAXは、〇

二二(三九三)三一六

六(有路こけし店内)

へどうぞ。

「大倉ふるさと農園」
 報告なし

東日本大震災の日

定義如来で数珠繰り法要

定義如来西方寺では、本年も東日本大震災犠牲者の菩提を弔う法要がおこなわれます。

参加は自由です。是非ご参加下さい。

日時：三月十一日(水)

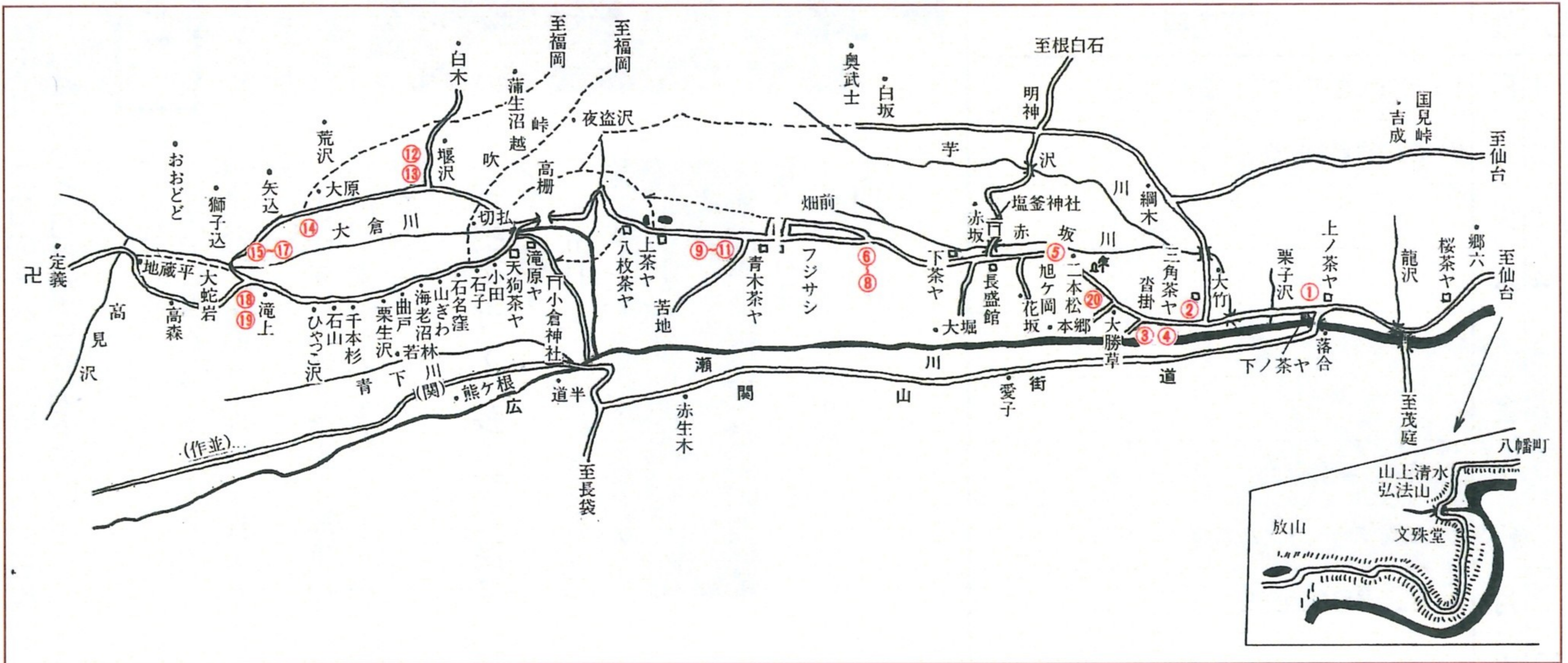
十四時四十分～十五時十五分

場所：西方寺大本堂



特集

大倉歴史探訪「定義道」編⑩



定義街道と石碑

今回の特集では、4つの定義古道のうち八幡町から定義までの石碑をたどり、定義古道を紹介しながら、当時の様子を顧みたいと思います。

【石碑説明⑩】

場所: マップ⑧

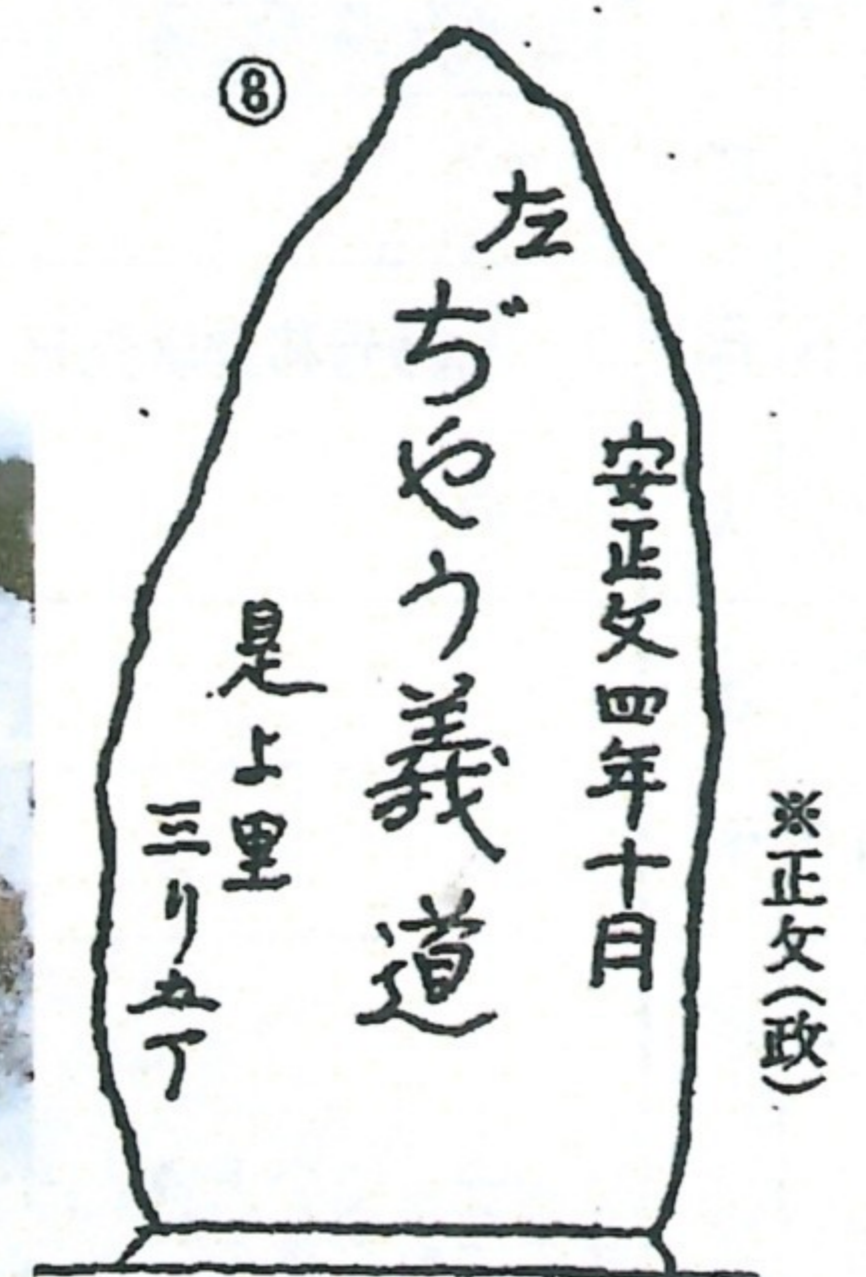
年代: 安政四年十月(1857)

内容: 左ぢやう義道

是よ里 三リ五丁(約 12.5 km)

説明: 川前小学校前の上り坂を登り切ったバス停の前に建立されています。

この石碑には「ぢやうぎ=じょうぎ」と掘られています。



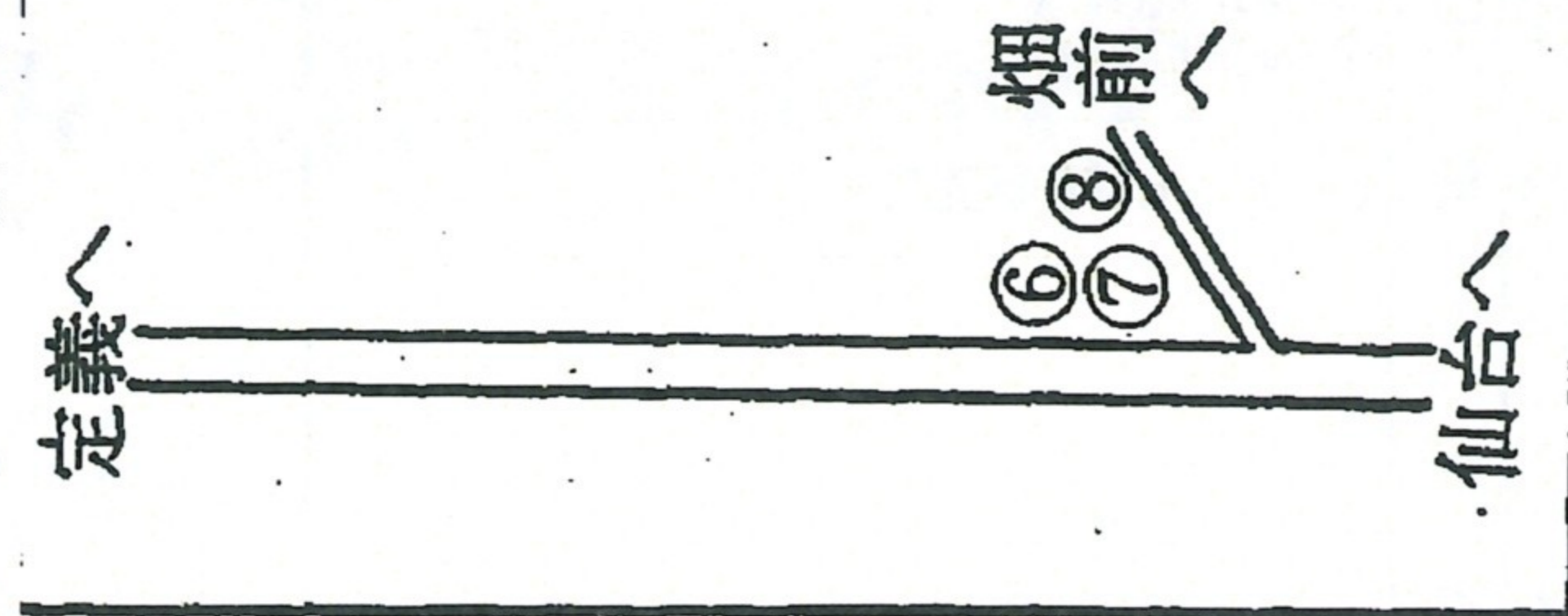
※正文(政)

【歴史的背景】

安政4年(1857)10月頃の仙台藩内は、表向きは落ち着いた様子を保ちながらも、幕末の動乱を予感させる空気が漂い始めていた。

藩では財政難が続き、倹約令や産業振興策が進められる一方、農村では凶作の影響が残り、年貢の負担に苦しむ百姓も少なくなかった。城下町では商人や職人が行き交い、市や縁日が開かれ、日常の営みは続いていたが、黒船来航(1853)以降、異国との通商や開国をめぐる噂が人々の間に広がっていた。

日本全体では幕府の権威が徐々に揺らぎ、尊王攘夷と開国の是非をめぐる議論が各地で起こり、旧来の秩序が変わりつつあることを多くの人々が感じ始めていた。



大倉☆くらんだー3月

大倉地域の行事案内

(行事の日時、内容は変更になることもあります)
※ふるセン=大倉ふるさとセンター行事

日	曜	行事内容
1	日	ふるセン(大倉雛まつり~8日まで)
2	月	せいきょう号移動販売日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	定義町内会総務部会
8	日	大倉地域連合町内会理事会
9	月	せいきょう号移動販売日
10	火	
11	水	交通安全協会大倉支部役員会 定義如来西方寺(東日本大震災数珠繰り法要)
12	木	定義観光協会プレゼン発表
13	金	
14	土	定義町内会総会 定義墓地除雪作業
15	日	
16	月	せいきょう号移動販売日
17	火	秋分の日
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	交通安全協会大倉支部役員会 防犯協会役員会
22	日	日向町内会総会 白木町内会総会
23	月	せいきょう号移動販売日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	定義記念樹の森申込み〆切日 せいきょう号移動販売日
31	火	



大倉ふるさとセンター訪問

大倉ふるさとセンター訪問は、二月のイベント報告と、三月のイベント紹介です。ご都合のつく方ぜひご参加下さい。

二月のイベント報告

・節分く古民家で豆まきしよう
雪が降る寒い日ではありませんが、二十一名の家族連れが参加し

てくれました。

今年も四名のジュニアリーダーがイベントを盛り上げてくれました。

古民家に出没した鬼を無事追い払い、素敵な春を迎えることができそうです。

・古民家ヨガ出張！西市民センター編

十五日、十三名の参加者で実施しました。ストレッチ多めのヨガで、寒さで固まった心身をほぐしました。

次回が西市民センター開催最後となります。三月十四日(土)十時三十分く西市民センターにて開催です。



三月のイベント紹介

・大倉雛まつりく桃の節句く(古民家いっばいに段飾りのお雛様が並びます。)

二月二十八日(土)・三月一日(日)は、十一時からお菓子のみ取りイベント開催をします。



お菓子つかみ取りは、お菓子がなくなり次第、終了します。
対象は小学生以下
※雛人形展示は、三月八日(日)迄です。自由に見学できます。是非、ご覧ください。

編集後記

月刊『倉人』二七一号をお届け致します。

大倉地域コミュニティ新聞「倉人」は、毎月、各町内会・各部会の事務局の皆さま、大倉ふるさとセンターのスタッフの皆さま、そして定義如来西方寺職員の皆さまなど、多くの方々のご協力をいただきながら編集・発行を続け、間もなく二十二年を迎えます。

地域の出来事や行事、防犯・防災のお知らせ、身近な話題を積み重ねてきた年月は、そのまま地域の歩みでもあります。一つ一つの原稿や写真の背後には、支えてくださる皆さまの思いがあります。

これからも地域をつなぐ情報紙として、温かみのある紙面づくりに努めてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。